送りがなプリント はってん①（もとの かたちに もどす） なまえ ＿＿＿＿＿＿

小4／もとの 形に もどす（1／5） ひづけ ＿＿＿＿＿＿

形が かわった ことばを もとの かたちに もどす

文の 中の かたち　敗**れて**　→　もとの かたち　敗**れる**

もとの かたちを 声に 出して 言ってから、かん字の あとに 送りがなを 書く。

線の ことばを、もとの かたちに もどして かん字の あとに 送りがなを 書こう。

(1) えきで ともだちと 別れて から かえる。

もとの かたち **別** ＿＿＿＿＿＿

(2) この おふろは 熱くて はいれない。

もとの かたち **熱** ＿＿＿＿＿＿

(3) わたしは なにも 望まない。

もとの かたち **望** ＿＿＿＿＿＿

(4) せんせいに たすけを 求めた。

もとの かたち **求** ＿＿＿＿＿＿

(5) なにが あっても ゆうきを 失わない。

もとの かたち **失** ＿＿＿＿＿＿

(6) この たなは あっちの たなより 低かった。

もとの かたち **低** ＿＿＿＿＿＿

(7) ゆめが かなうよう、みんなで 願おう。

もとの かたち **願** ＿＿＿＿＿＿

(8) この くすりは かぜを 治します。

もとの かたち **治** ＿＿＿＿＿＿

(9) かれは やくそくを ちゃんと 果たした。

もとの かたち **果** ＿＿＿＿＿＿

(10) きょうは としょかんで ほんを 借りない。

もとの かたち **借** ＿＿＿＿＿＿

(11) のみものが 冷たく なって きた。

もとの かたち **冷** ＿＿＿＿＿＿

(12) さわいで いた ひとたちが 静まった。

もとの かたち **静** ＿＿＿＿＿＿

できたら：もとの かたちを 声に 出して、文の かたちと くらべて みよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント　はってん①（ない・ます・よう）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／ない・ます・よう　の　形（2／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

同じ　ことばを　ない・ます・よう　の　形に　する

れい　関わる（かかわる）　　ない　関**わらない**　ます　関**わります**　よう　関**わろう**

かん字の　あとの　送りがなは、形が　かわっても　「もとの　かたちの　送りがなの　はじまり」から　書く。

ことばごとに、ない・ます・よう　の　形に　なるように　かん字の　あとに　送りがなを　書こう。

もとの　かたち

争う

（あらそう）

ない　もう　おもちゃを　あらそわない。　**争** ＿＿＿＿

ます　みんなで　ゆうしょうを　あらそいます。　**争** ＿＿＿＿

よう　ゆうしょうを　かけて　あらそおう。　**争** ＿＿＿＿

もとの　かたち

選ぶ

（えらぶ）

ない　どれか　まよって、まだ　えらばない。　**選** ＿＿＿＿

ます　あした　すきな　ほんを　えらびます。　**選** ＿＿＿＿

よう　みんなで　きょくを　えらぼう。　**選** ＿＿＿＿

もとの　かたち

浴びる

（あびる）

ない　いまは　シャワーを　あびない。　**浴** ＿＿＿＿

ます　ねる　まえに　シャワーを　あびます。　**浴** ＿＿＿＿

よう　あつい　ので　みずを　あびよう。　**浴** ＿＿＿＿

もとの　かたち

建てる

（たてる）

ない　ここには　ビルを　たてない。　**建** ＿＿＿＿

ます　あした　ここに　いえを　たてます。　**建** ＿＿＿＿

よう　みんなで　しろを　たてよう。　**建** ＿＿＿＿

できたら：3つの　形を　声に　出して、かん字の　あとが　どこから　かわるか　たしかめよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント はってん①（ただしいのは どれ？）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／ただしい 書き方を えらぶ（3／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

まちがいの 書き方は 2しゅるい

× **送りたりない** … かん字の あとの 送りがなが たりない　　×差た

× **送りすぎ** … かん字が 読む ところまで ひらがなに してしまう　　×差さした

ただしい 書き方：差した

文の ＿＿＿に あう ただしい 書き方を 1つ えらんで、○を つけよう。

(1) いけの みずが ＿＿＿＿＿ なった。

浅いく　浅く　浅さく

(2) この いすは ＿＿＿＿＿ おちつく。

低くて　低くくて　低て

(3) おべんとうを すこし ＿＿＿＿＿。

残た　残こした　残した

(4) おちゃわんが すこし ＿＿＿＿＿。

欠た　欠けた　欠かけた

(5) さかなを こんがり ＿＿＿＿＿。

焼た　焼やいた　焼いた

(6) いもうとを ＿＿＿＿＿ いった。

連つれて　連れて　連て

(7) うたを ぜんぶ ＿＿＿＿＿。

覚えた　覚ぼえた　覚た

(8) あきらめずに ＿＿＿＿＿ きた。

戦かって　戦て　戦って

(9) たんじょうびを ＿＿＿＿＿ いる。

祝て　祝わって　祝って

(10) きょうの かぜは ＿＿＿＿＿。

冷めたかった　冷たかった　冷かった

(11) プレゼントを ＿＿＿＿＿ わたす。

包んで　包つんで　包で

(12) ゼリーが ひえて ＿＿＿＿＿。

固まった　固たまった　固った

できたら：えらんだ 書き方を 声に 出して、文に あてはめて 読んでみよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント はってん①（て・たの かたち）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／うごく ことばの て・た形（4／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

形が かわった ことばの 送りがなの 書き方

れい あめの ひに かさを さして いく。

差 して

れい きのうの しあいで あいてに やぶれた。

敗 れた

考え方

① もとの かたちに もどす

② もとの かたちで 送りがなが はじまる ところを 見つける

③ そこから あとを ぜんぶ ひらがなで 書く

	れい1	れい2
①	さす	やぶれる
↓	↓	↓
②	差**す**	敗**れる**
↓	↓	↓
③	差**して**	敗**れた**

線の ことばの かたちに なるように、かん字の あとに 送りがなを 書こう。

(1) おとうさんは みせで はたらいて いる。

働 ＿＿＿＿

(2) あかちゃんが よなかに ないた。

泣 ＿＿＿＿

(3) としょかんで ほんを かりて きた。

借 ＿＿＿＿

(4) あめの ひが なんにちも つづいた。

続 ＿＿＿＿

(5) つくえに かばんを おいて ある。

置 ＿＿＿＿

(6) おかあさんに でんごんを つたえた。

伝 ＿＿＿＿

(7) しおを すこし くわえて みる。

加 ＿＿＿＿

(8) ひが にわを あかるく てらして いる。

照 ＿＿＿＿

(9) ともだちが たのしく わらって いる。

笑 ＿＿＿＿

(10) かみを はんぶんに おった。

折 ＿＿＿＿

(11) くつの ひもを かたく むすんで いる。

結 ＿＿＿＿

(12) とりが そらを とんだ。

飛 ＿＿＿＿

できたら：こたえを 声に 出して 読み、線の ことばと 同じ 読みに なるか たしかめよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント はってん①（ぶんしょうの なかで）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／ぶんしょうの 中で 書く（5／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ぶんしょうの 線の ことばの かたちに なるように、下の 番ごうの 線に 送りがなを 書こう。

1 かわあそび

なつやすみ、ともだちと かわへ いった。その ひの かわは ① あさかった ので、どちらが はやく およげるか ② きそって あそんだ。すいとうに かわの みずを ③ みたした 。ひるは おとうさんが さかなを ④ やいて くれた。

①浅＿＿＿＿ ②競＿＿＿＿ ③満＿＿＿＿ ④焼＿＿＿＿

2 おばあさんの たんじょうび

ことしは おばあさんの たんじょうびを ⑤ いわった 。すきな はなを かみで ⑥ つつんだ 。それを プレゼントに した。おばあさんは ⑦ ないて よろこんで くれた。ポットの おゆが ⑧ あつく なる まで まって、おちゃを いれた。

⑤祝＿＿＿＿ ⑥包＿＿＿＿ ⑦泣＿＿＿＿ ⑧熱＿＿＿＿

3 ひるやすみ

ひるやすみ、こうていで ドッジボールを した。ぼくの チームは つよい あいてと ⑨ たたかった 。ボールが たかく ⑩ とんで いった。しあいは なかなか おわらず、いつまでも ⑪ つづいて いた。つぎの ために、ルールを みんなで ⑫ あらためた 。

⑨戦＿＿＿＿ ⑩飛＿＿＿＿ ⑪続＿＿＿＿ ⑫改＿＿＿＿

できたら：ぶんしょうを はじめから 声に 出して 読み、書いた 送りがなで 読みが 合うか たしかめよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント　はってん①（もとの　かたちに　もどす）【こたえ】　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／もとの　形に　もどす（1／5）　ひづけ＿＿＿＿＿＿＿＿

形が　かわった　ことばを　もとの　かたちに　もどす

文の　中の　かたち　**敗れて**　→　もとの　かたち　**敗れる**

もとの　かたちを　声に　出して　言ってから、かん字の　あとに　送りがなを　書く。

線の　ことばを、もとの　かたちに　もどして　かん字の　あとに　送りがなを　書こう。

(1) えきで　ともだちと　別れて　から　かえる。

もとの　かたち　別 れる

(2) この　おふろは　熱くて はいれない。

もとの　かたち　熱 い

(3) わたしは　なにも　望まない。

もとの　かたち　望 む

(4) せんせいに　たすけを　求めた。

もとの　かたち　求 める

(5) なにが　あっても　ゆうきを　失わない。

もとの　かたち　失 う

(6) この　たなは　あっちの　たなより　低かった。

もとの　かたち　低 い

(7) ゆめが　かなうよう、みんなで　願おう。

もとの　かたち　願 う

(8) この　くすりは　かぜを　治します。

もとの　かたち　治 す

(9) かれは　やくそくを　ちゃんと　果たした。

もとの　かたち　果 たす

(10) きょうは　としょかんで　ほんを　借りない。

もとの　かたち　借 りる

(11) のみものが 冷たく　なって　きた。

もとの　かたち　冷 たい

(12) さわいで　いた　ひとたちが　静まった。

もとの　かたち　静 まる

つまずきやすいところ

もどした あとの 送りがなは「もとの かたち」の 送りがな（別れる→れる、熱い→い）。活用形を そのまま 書かせない。
ない・ます・よう や かった・くて の 形も、もとの 形では 同じ 語に なる。
採点：漢字の あとの 送りがなだけで 正（もとの 形全体の ひらがなは 書かなくて よい）。

いちごドリル プリント

送りがなプリント　はってん①（ない・ます・よう）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／ない・ます・よう　の　形（2／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

同じ　ことばを　ない・ます・よう　の　形に　する

れい　関わる（かかわる）　　ない　関**わらない**　ます　関**わります**　よう　関**わろう**

かん字の　あとの　送りがなは、形が　かわっても　「もとの　かたちの　送りがなの　はじまり」から　書く。

ことばごとに、ない・ます・よう　の　形に　なるように　かん字の　あとに　送りがなを　書こう。

もとの　かたち

争う

（あらそう）

ない	もう　おもちゃを　あらそわない。	争 わない
ます	みんなで　ゆうしょうを　あらそいます。	争 います
よう	ゆうしょうを　かけて　あらそおう。	争 おう

もとの　かたち

選ぶ

（えらぶ）

ない	どれか　まよって、まだ　えらばない。	選 ばない
ます	あした　すきな　ほんを　えらびます。	選 びます
よう	みんなで　きょくを　えらぼう。	選 ぼう

もとの　かたち

浴びる

（あびる）

ない	いまは　シャワーを　あびない。	浴 びない
ます	ねる　まえに　シャワーを　あびます。	浴 びます
よう	あつい　ので　みずを　あびよう。	浴 びよう

もとの　かたち

建てる

（たてる）

ない	ここには　ビルを　たてない。	建 てない
ます	あした　ここに　いえを　たてます。	建 てます
よう	みんなで　しろを　たてよう。	建 てよう

つまずきやすいところ

争わない・争います・争おう … おわりの 音は あ・い・お と かわるが、漢字は 「争」の まま。
浴びない・浴びます・浴びよう … 音は かわらず、もとの 送りがなの 「び」から 送る。
採点：線の はんいだけで よい（文の おわりの 「。」までは 書かなくて よい）。

送りがなプリント　はってん①（ただしいのは　どれ?）【こたえ】　なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／ただしい　書き方を　えらぶ（3／5）　　ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

まちがいの　書き方は　2しゅるい

× **送りたりない** … かん字の　あとの　送りがなが　たりない　　×差た

× **送りすぎ** … かん字が　読む　ところまで　ひらがなに　してしまう　　×差さした

ただしい　書き方：差した

文の　＿＿＿に　あう　ただしい　書き方を　1つ　えらんで、○を　つけよう。

(1) いけの　みずが ＿＿＿＿ なった。

浅いく　**浅く**　浅さく

×送りすぎ　×送りすぎ

(2) この　いすは ＿＿＿＿ おちつく。

低くて　低くくて　低て

×送りすぎ　×送りたりない

(3) おべんとうを　すこし ＿＿＿＿。

残た　残こした　**残した**

×送りたりない　×送りすぎ

(4) おちゃわんが　すこし ＿＿＿＿。

欠た　**欠けた**　欠かけた

×送りたりない　×送りすぎ

(5) さかなを　こんがり ＿＿＿＿。

焼た　焼やいた　**焼いた**

×送りたりない　×送りすぎ

(6) いもうとを ＿＿＿＿ いった。

連つれて　**連れて**　連て

×送りすぎ　×送りたりない

(7) うたを　ぜんぶ ＿＿＿＿。

覚えた　覚ぼえた　覚た

×送りすぎ　×送りたりない

(8) あきらめずに ＿＿＿＿ きた。

戦かって　戦て　**戦って**

×送りすぎ　×送りたりない

(9) たんじょうびを ＿＿＿＿ いる。

祝て　祝わって　**祝って**

×送りたりない　×送りすぎ

(10) きょうの　かぜは ＿＿＿＿。

冷めたかった　**冷たかった**　冷かった

×送りすぎ　×送りたりない

(11) プレゼントを ＿＿＿＿ わたす。

包んで　包つんで　包で

×送りすぎ　×送りたりない

(12) ゼリーが　ひえて ＿＿＿＿。

固まった　固たまった　固った

×送りすぎ　×送りたりない

つまずきやすいところ

送りたりない＝低て・残た（2字目から 落とす）。送りすぎ＝浅いく・浅さく（読みの 一部まで 送る）。
書かずに 選ぶ 枚（書く 負担は 小さい。目で たしかめる 枚）。正しい 書き方の 位置は 毎問 かわります。
採点：○が 正しい 1つに ついていれば 正。長い・短い だけで 決めさせない。

送りがなプリント はってん①（て・たの かたち）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／うごく ことばの て・た形（4／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

形が かわった ことばの 送りがなの 書き方

れい あめの ひに かさを さして いく。

差 して

れい きのうの しあいで あいてに やぶれた。

敗 れた

考え方	れい1	れい2
① もとの かたちに もどす	さす	やぶれる
② もとの かたちで 送りがなが はじまる ところを 見つける	↓ 差す	↓ 敗れる
③ そこから あとを ぜんぶ ひらがなで 書く	↓ 差して	↓ 敗れた

線の ことばの かたちに なるように、かん字の あとに 送りがなを 書こう。

(1) おとうさんは みせで はたらいて いる。

働 いて （もと：働く）

(2) あかちゃんが よなかに ないた。

泣 いた （もと：泣く）

(3) としょかんで ほんを かりて きた。

借 りて （もと：借りる）

(4) あめの ひが なんにちも つづいた。

続 いた （もと：続く）

(5) つくえに かばんを おいて ある。

置 いて （もと：置く）

(6) おかあさんに でんごんを つたえた。

伝 えた （もと：伝える）

(7) しおを すこし くわえて みる。

加 えて （もと：加える）

(8) ひが にわを あかるく てらして いる。

照 らして （もと：照らす）

(9) ともだちが たのしく わらって いる。

笑 って （もと：笑う）

(10) かみを はんぶんに おった。

折 った （もと：折る）

(11) くつの ひもを かたく むすんで いる。

結 んで （もと：結ぶ）

(12) とりが そらを とんだ。

飛 んだ （もと：飛ぶ）

つまずきやすいところ

働て・泣た のように、もとの 形で 送る 字まで 落とす まちがいが 多い。
もとの 形を 声に 出して、送りがなの はじまりを たしかめさせます。
採点：線の はんいだけで よい（あとに つづく ことばまで 書いても 送りがなが 正しければ 正）。

いちごドリル プリント

送りがなプリント　はってん①（ぶんしょうの　なかで）【こたえ】　なまえ ＿＿＿＿＿＿

小4／ぶんしょうの　中で　書く（5／5）　ひづけ ＿＿＿＿＿＿

ぶんしょうの　線の　ことばの　かたちに　なるように、下の　番ごうの　線に　送りがなを　書こう。

1　かわあそび

なつやすみ、ともだちと　かわへ　いった。その　ひの　かわは　① あさかった　ので、どちらが　はやく　およげるか　② きそって　あそんだ。すいとうに　かわの　みずを　③ みたした　。ひるは　おとうさんが　さかなを　④ やいて　くれた。

①浅かった　②競って　③満たした　④焼いて

2　おばあさんの　たんじょうび

ことしは　おばあさんの　たんじょうびを　⑤ いわった　。すきな　はなを　かみで　⑥ つつんだ　。それを　プレゼントに　した。おばあさんは　⑦ ないて　よろこんで　くれた。ポットの　おゆが　⑧ あつく　なる　まで　まって、おちゃを　いれた。

⑤祝った　⑥包んだ　⑦泣いて　⑧熱く

3　ひるやすみ

ひるやすみ、こうていで　ドッジボールを　した。ぼくの　チームは　つよい　あいてと　⑨ たたかった　。ボールが　たかく　⑩ とんで　いった。しあいは　なかなか　おわらず、いつまでも　⑪ つづいて　いた。つぎの　ために、ルールを　みんなで　⑫ あらためた　。

⑨戦った　⑩飛んで　⑪続いて　⑫改めた

つまずきやすいところ

線の ことばは かなで 見える ので、もとの 形を 先に 思い うかべさせ、漢字の あとの はじまりを たしかめさせます。
答えは 文章の 下の 番ごうの 欄に 書く。となりの ひらがなの 部分は 採点に 入れない。
採点：線の はんいだけで 正（文章を 声に 出して 読み、読みが 合うか たしかめさせます）。